



部活動地域移行先進クラブとの情報交換会開催

長崎市において、先進的に地域クラブを立ち上げた学校の関係者、クラブの代表者と情報交換会を行いました。会の内容としては、実際に地域クラブの活動をスタートしたことにより出てきた課題や、これから地域クラブの立ち上げを進めようとしている団体等に対して参考になる事例など、自由に意見交換を行うことが主な主旨でした。

以下に、出席された皆さんから出された意見と、長崎市の方策を抜粋して掲載いたします。

【地域移行して良かった点】

- ・ 専門的な指導が可能となっており、技能向上につながっている
- ・ 学校から部活動が離れることにより、時間の余裕ができ教職員の負担軽減につながっている
- ・ 他校の生徒や、一般の方との交流があり、人間関係の構築や社会教育に役立っている
- ・ 学校外の施設では、保護者の送迎の負担はあるが、保護者が活動場所に来ることによって、練習を参観していただける機会が増加し、指導者と生徒とのトラブルなどの未然防止につながっている
- ・ 小学生の活動も並行して実施しており、地域に根ざした活動ができている
- ・ 地域の高校生（卒業生）を活用し指導にあたっている
- ・ 法人化したことで、活動の経費について負担減につながっている

【地域移行して出てきた課題等】

①地域クラブと既存のクラブとの違い、地域クラブの定義について

- ・ 地域クラブと既存のクラブチームの違いについて。地域クラブを認めるための要件は何か
- ・ 地域クラブで、生徒の活動機会の確保よりも、大会参加に関する意識が強い団体がある
- ・ 地域移行は、全国的に都市部中心のスタンスで動いているように思う。大会ありきではなく、考え方を考える必要がある



現在、長崎市では地域クラブと既存のクラブとの棲み分けを検討しているところです。長崎市として、勝利至上主義、大会重視に陥らないよう、子どもたちの活動の場の確保を中心に据えて地域移行を進めていきたいと考えています。

②地域クラブの設立について

- ・ 各競技団体の協会や連盟等が、積極的に地域移行に関わることが今後重要ではないか
- ・ 指導者がいて保護者会の体制がきちんと整っている部活動が、地域移行が進むのではないか



各競技団体ごとに組織や競技の特性が違い、一括りに地域移行を進めていくことが困難な状況があります。各競技団体と情報交換しながら、できるところから連携して進めていきたいと考えています。地域クラブの設立には、運営主体と指導者の体制が整っていることが必須だと考えています。運営主体については、様々な団体や保護者会等が想定されており、長崎市としては、これから情報提供を行っていきます。また、指導者については、現在の外部コーチの方の活用と、新たな指導者の発掘を進めています。

③活動場所について

- ・ 公共施設の借用手続きや使用料の減免など、行政から働きかけができないか
- ・ 民間のクラブチームから、地域クラブと同様に学校施設を利用したいとの問い合わせがある



公共施設の使用に関しては、今後減免等の措置ができないか検討を進めていきます。民間のクラブチームからの学校施設の借用依頼については、地域クラブと民間のクラブとの棲み分けを行い、地域クラブの優先的な利用について学校と連携しながら進めていきたいと考えています。

④大会の運営について

- ・ 各種大会においては、協会が運営に携わっているが、その役員のほとんどが教員である。教員がいなければ大会が成立しない状況がある



各協会主催の大会運営については、協会の役員が携わっていますが、協会の役員を少なからず教員が担っている状況があります。各協会においては、教員以外の方だけで大会を運営することが難しい状況があり、現状としては教員の力を借りなければ大会が開催できないのが実情とのことです。今後も、各協会とは情報交換を行っていきます。

⑤事故や問題等の対応について

- ・ 地域クラブ内で事故・問題が発生した時の指導はどこが行うのか



地域クラブ活動中の事故については、運営団体が責任を負うことになります。そのため、事故の管理責任の主体、補償の範囲等を明確にし、指導者や参加者等に対して、十分な理解を得て活動することが必要です。また事故や問題が生じた場合は、学校と連携して対応することもあるため、連絡体制の構築が重要になります。保険の選定においては、賠償責任も想定した上で適切な補償内容である保険の加入を義務付けるなど、適切な補償が受けられるようにしておくことが望まれます。

⑥その他

- ・ 学校においては、部活動の顧問は人事異動で転勤がある。教員が地域クラブの指導者となった場合、何らかの配慮はできないか
- ・ 教員同様に、外部コーチの方の働き方改革も必要である



教員が地域の指導者になる場合は、いろいろな状況が出てくるのが予想されており、配慮できるところは対策を立てて取り組んでいかなければならないと考えています。

地域移行はまだ始まったばかりで、先の見通しが立てにくい状況ですが、子どもの活動の場の確保と健全育成、働き方改革を中心に据えて、地域移行に向けた環境整備を進めていきたいと考えています。

【担当連絡先】

長崎市教育委員会健康教育課
保健体育係 三谷 森田
TEL 095-829-1197
FAX 095-829-2066